

## 審議会等の会議結果報告書

【担当課】 総務課

会議の名称	公務災害補償等認定委員会		
開催日時	令和6年1月17日(水)	14時00分～14時30分	
開催場所	301会議室		
出席者	<u>委員</u>		
	総務部長	有賀淳一	
	防災課長	両角敏行	
	北山診療所長	安藤親男	
	<u>事務局</u>		
	職員係長	国枝准也(司会)	
	同主査	小口洋介	
欠席者	議会事務局長	藤森隆	
	総務課長	田中ひろみ	
公開・非公開の別	公開・非公開	傍聴者の数	一人
議題及び会議結果	令和5年度諮問第2号 職員の公務災害の認定について 認定相当として議決 【令和5年度諮問第2号公務災害の概要】 令和5年度諮問第2号公務災害の概要は、茅野市情報公開条例第6条第2号(個人に関する情報)に該当するため、非公開とします。		
発言者	協議内容・発言内容(概要)		
有賀委員長	それでは、令和5年度諮問第2号の案件、職員の公務災害の認定について審議します。事務局から説明をお願いします。		
事務局 国枝	《令和5年度諮問第2号の説明》		
有賀委員長	この件について質疑がありましたらお願いします。		
両角委員	ヘルメットを被り命綱も装着し、安全にも十分に配慮されていたように思える。状況から判断して公務上の災害ということの問題ないと思うが。		
有賀委員長	2点確認したい。1点目は支障木の剪定中のケガということだが、勤務時間外に自主的に行ったようなものではなく、勤務時間中のケガということではよろしいか。2点目として、支障木の剪定は営繕サポーターの職務の範囲内であるということの問題ないかを確認したい。		
事務局 国枝	ご指摘の点ですが、勤務時間中のケガであり、職務の範囲内であったということです。		
有賀委員長	そういうことであれば、公務上の災害ということの問題ないと思う。		
安藤委員	圧迫骨折はなかなか治りづらいものであるが、被災職員は職場復帰ができてきているのか。		
事務局 国枝	現在はケガも良くなり、職場に復帰しているということです。		
安藤委員	診断書から見るに、硬性のコルセットをして、療養期間中は安静にしていたと考えられるが、職場復帰できているということを知って安堵した。		
有賀委員長	公務上のケガということの問題ないと思うが、この件について公務災害		

	に認定するに値するものとして、決定することで異議はないでしょうか。
全委員	異議なし。
有賀委員長	異議がないものと認め、議決した旨を実施機関に答申します。

上記を、公務災害補償等認定委員会議事録として認めます。

公務災害補償等認定委員会 委員長 有 賀 淳 一

同委員 両 角 敏 行

同委員 安 藤 親 男